

MIURA株式会社に対する 77サステナブルオーダーローンの融資実行について

株式会社七十七銀行（代表取締役頭取 小林 英文）は、MIURA株式会社（代表取締役三浦 弘二）に対して77サステナブルオーダーローンを実行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、今後とも、お客さまの多様な資金調達ニーズに積極的に対応し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 案件概要

借入人	MIURA株式会社（以下、「当社」といいます。）
本社	宮城県仙台市若林区卸町二丁目8番地の10
融資金額	200百万円
資金使途	運転資金

2. 企業概要

当社は、1946年に宮城県仙台市で創業した総合商社を起源とする企業です。繊維製品の製造販売、日用品販売、不動産事業を展開しているほか、全国の駐屯地向けに販売店を構え、衣料品・雑貨等の特殊商品に係る卸売も手掛けています。さらに、医療機関に対する衣料品の販売も手掛けており、今後は介護事業者への衣類サブスクリプションサービスも新たに展開していくことを計画しています。

「心豊かな暮らしと社会の実現に貢献する」ことを企業理念に掲げる当社は、生活者に寄り添うサービスの提供とサステナビリティ経営の推進に取り組んでおり、従業員の健康維持を通じて、従業員の離職抑制、業務平準化および顧客に対するサービス品質の向上に取り組んでいきます。

当社は、「77サステナブルオーダーローン」で掲げた目標の達成を通じて、東北地方の発展と持続可能な社会の実現に貢献していきます。

（参考）MIURA株式会社

<https://miura-sendai.jp>



もっと、ずっと、地域と共に。

3. サステナビリティへの取り組み

当社は新規事業として、介護施設向け衣料品サブスクリプション事業を計画しており、衣料品を「所有」から「利用」へ転換する仕組みにより、衣料品の過剰供給抑制や資源の有効活用に貢献していく方針を掲げています。介護施設における衣類クリーニング業務を当社が請け負うことで、介護職員の負担軽減に繋がり、介護サービスの品質向上にも寄与します。

また、在庫管理やバックオフィスのDX化による業務の可視化・標準化を図るとともに、人材育成の仕組みづくりやコンプライアンス強化などを通じたサステナビリティ経営の推進、および企業基盤の整備を進めています。

これらの取組を通じて、環境・社会両面で価値を創出し、中長期的な企業価値向上と持続可能な社会の実現を目指しています。



4. 77サステナブルオーダーローンで設定する目標

目 標	有給休暇取得率の向上
目 標 値	2030年8月期に75%以上
目標の重要性 ※評価機関からのコメント	当社は、小売業・卸売業として顧客に対する対人サービスを提供していることから、有給休暇取得率の向上により従業員の健康を維持することは、提供するサービス品質の向上、引いては顧客満足に直結します。有給休暇の取得を促進する取組は、従業員の疲労蓄積の防止や離職抑制に繋がるとともに、業務平準化にも併せて取り組む必要があることから、全社的な生産性向上に資するものです。

※77サステナブルオーダーローンは、環境・社会面に貢献する法人のお客さまの持続可能な経済活動の促進を目的に、設定した目標に応じて金利優遇を行う商品です。77R&Cより数値目標の妥当性に関するセカンドオピニオンが発行されます。

以 上



SDGs (Sustainable Development Goals)
 2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。
 七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。